



学校だより

令和5年度11月号

文教大学附属小学校

<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



「校章」に込められた思いを継ぐ！

～10月17日創立記念日に寄せて～

校長 島野 歩

厳しい暑さも一段落し、さわやかな秋を迎えました。校庭の紅葉も少しずつ色づき始め、秋の深まりを教えてくれています。読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋・・・何をしても気持ちのよい季節です。そんな中、2年生がゆうびんやさんになり、「文教ゆうびん局」を開いてくれました。学校内を可愛い収集・配達ゆうびんやさんが往来し、とても賑やか！なんと微笑ましいのでしょうか。おかげで1年生から6年生まで（教職員も！！）普段なかなか交わすことのないお葉書のやりとりができました。文字で交わす心の交流！幸せいっぱいひとときでした。



さて、10月17日には72回目の創立記念日を迎えました。建学の精神「人間愛」を礎に、生命の畏敬と敬愛の心をもった子どもたちに育つよう、脈々と引き継がれている精神やそのことを具現化したものが本校には数多くあります。

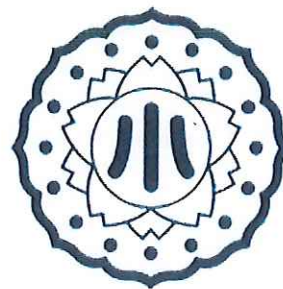
本日は、こうした大切なもののひとつとして「校章」に込められた思いをここに書かせていただきます。

一 **外側の円形は鏡**で、いつも心や姿を正しくうつすことをあらわす。**(努力と反省)**

二 **十六の点は蓮華の実**で、蓮華は泥水の中で育っても染まらず、清浄な花が咲くと同時に実を結ぶ特性をあわわす。**(仏性と可能性)**

三 **花は桜花**で、ものごとにこだわらず、朗らかな心をもっている日本人の心をあらわす。**(明朗潤達)**

四 **中央の円は太陽**で、光と熱を平等無辺に放ち、明るさとあたたかさをあらわす。**(知恵と慈悲)**



あらためて、上記、本校の校章にこめられた精神を心にとどめ引き継ぐとともに、校訓である「ほがらかに ただしく きよく あたたかく」に立ち返り、子供たちに寄り添い、日々の指導に教職員一同努力してまいります。今後とも保護者の皆さまのお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

文教バザー！「愛」がいっぱい！

父母の会の三役さま・部長さまを中心に
役員の皆様・保護者の皆様・同窓会の皆様
ありがとうございました！



10月7日(土)文教バザーが開催されました。

保護者の皆様からご提供いただきました「愛がいっぱい！」の品物たちで、学校じゅうが「しあわせ」で湧きたちました！かわいい文房具に、ぬいぐるみたち、楽しいおもちゃに、同窓会のじゃんけんゲーム！もう、ワクワクが止まりません。

1年生の子どもたちが大きな声で叫んでいました。

「先生ー！今日はしあわせすぎの日です！」

すばらしいバザーをご準備、開催して下さった父母の会の三役様・部長様はじめ役員の皆様、保護者の皆様、同窓会の皆様、本当にありがとうございました。



「ミツバチが学校にやってきた！」

3年生

BEE SCHOOL ~生態系におけるミツバチの重要性を学ぶ！

10月6日(金)銀座ミツバチプロジェクト(銀ぱち)とGUERLAIN(ゲラン)の方々がご来校され、本校において「BEE SCHOOL」を開催してくださいました。「ミツバチが学校にやってきた」……目からウロコのお話と体験がいっぱい！あらためて、ミツバチが私たち人間社会にもたらしてくれる有益な側面に生活や価値観を見直すきっかけをいただきました。

3年生子どもたちの感想

●ぼくの印象では、ミツバチは、「さす、こわい」などと思っていましたが、スーパーマーケットの商品が豊富にあるのは、ミツバチのおかげだと知り、ミツバチは重要だと思いました。



●今まで、ハチミツを普通にたべていたけれど、これからはミツバチに感謝していただきます。

●ハチミツの食べ比べでは、4月の蜜はドロツとしていて、8月はサラツとしていました。季節によってちがいおどろきました。

●今日のBEE SCHOOLで、今まで苦手だったミツバチが好きになりました。よかったです。

BEE SCHOOL

目的

- 生態系におけるミツバチの重要性への理解
- ミツバチ保護へのアクション

内容

- 講義:ミツバチの生態とはたらき
- ワークショップ:
 - ①巣箱の観察
 - ②ミツバチの産物
 - ③標本箱の観察

修了式

- 修了証:タイプロマ授与
- 子どもたちの感想の発表
- ふりかえり



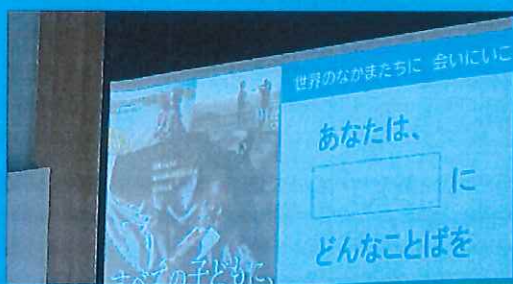
「世界の今をユニセフから学ぶ」

～4年生が「世界の子どもたちの今」について学びました！～

「世界の今をユニセフから学ぶ」プロジェクトで願うこと

10月5日、ユニセフから金子先生をお招きし、「世界の今を生きる子どもたち」のお話をうかがいました。学校も行けず、一日かけて「生きるための水」を運ぶ仕事をしている子どもたち。食べるものが手に入らず、やせ細り生きていくことが困難な子どもたち。世界の今の「現実」に、子どもたちはただただ衝撃でスクリーンを見つめていました。この現実を目を背けることなく、自分のできることを考えるきっかけとなったことを信じています。

貧困や飢餓、紛争・・・世界には、今この瞬間も、命と健やかな成長を脅かされている子どもたちがたくさんいます。国連機関ユニセフから、「世界の子どもたちの今」を学ぶことによって、世界の課題を「ひとごと」ではなく、「わたたくしごと」として捉え、自分たちにできることは何かを考え、アクションを起こしていける人材に・・・と願っています。



子どもたちは「持続可能な社会の創り手」



10月5日(水)はおいそがしい東宮小学校(ひがしみや)で、金子先生から「世界の子どもたちの今」について学びました。学校も行けず、一日かけて「生きるための水」を運ぶ仕事をしている子どもたち。食べるものが手に入らず、やせ細り生きていくことが困難な子どもたち。世界の今の「現実」に、子どもたちはただただ衝撃でスクリーンを見つめていました。この現実を目を背けることなく、自分のできることを考えるきっかけとなったことを信じています。

貧困や飢餓、紛争・・・世界には、今この瞬間も、命と健やかな成長を脅かされている子どもたちがたくさんいます。国連機関ユニセフから、「世界の子どもたちの今」を学ぶことによって、世界の課題を「ひとごと」ではなく、「わたたくしごと」として捉え、自分たちにできることは何かを考え、アクションを起こしていける人材に・・・と願っています。



中学受験 時事問題対策講座



大切なことは 日頃から「高いアンテナ」を張り
国内外の事象や社会情勢に興味関心をもつこと

早川明夫先生(文教大学地域連携センター講師)にご来校いただき、中学受験時事問題対策講座を開催いたしました。(早川先生は、ジュニアアエア「中学受験2024時事ニュース」にも、アドバイザーとして登場していらっしゃいます。)会場となった本校講堂は、早川先生のととても分かりやすい解説とともに、どもたち、保護者の皆様の熱気に包まれました。

- 「はてな?」「なぜ?」「どうして?」を念頭に教科書や本を読むこと!
- 耳にした情報、目にした情報は、必ず自分で調べて確認しておくこと!
- 知らないことがあったら、すぐにメモする習慣をつける!
(メモをする習慣のある人となない人では、探究のチカラに差がでる)
- 身近なもの、あたりまえと言われていることにも疑問をもつ!

子どもたちの感想から

- ◆私は、時事問題に苦手意識をもっていました。でも、早川先生の講座を受けて、毎日10分でも20分でも新聞に目を通すだけで、社会情勢が頭に入ってくるのだと知りました。毎日続けていくことが大切なのだ実感しました。がんばります!
- ◆ぼくは歴史や地理にとっても興味があります。今日のお話で、すべての歴史はつながっていて、今があるのだと思いました。もっといろいろなことを調べて、自分の意見がしっかりもてるようにしたいです。



11月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
			1	2 第2回漢字検定	3 文化の日	4
5	6(児童お休み) 第1回入学考査	7	8	9 6年 進学に関する説明会	10 避難訓練	11 休業日
12	13	14 第2回 面接試験 はじまり	15	16	17	18 休業日
19	20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25(児童お休み) 第2回入学考査
26	27 研究授業2-1 (他学級B時程4時間)	28 ←	29 → 茶道教室 5、6年生	30		

11月の生活目標

重点目標 〈文教っ子ハケ条 第六条 提出物、宿題について、ちゃんとやれること〉

◎ 強いからだをつくろう

◎ 整理整とんをしよう

- ・手洗いうがいをする。・自分の持ち物を整理・整とんする。
- ・元気よくマラソンをする。

◎ スポーツ・運動の秋です。いい汗、流していますか。 〈文責：教頭田中 宏一〉

春と秋は体を動かすには、とてもいい時期です。この時期に、しっかり体を動かしている人は、春であれば夏バテにならず、秋であれば冬に風邪を引いていないように感じます。

今年は、ここにきて寒い朝が続くようになりましたが、これから、さらに寒くなってから慌てて体を動かしても遅く、『強いからだはつukれない。』ということになります。11月に運動をするくせを付けて、寒さに負けない気持ちをもつことは、これからの冬に向かってとても大切なことなのです。そして楽しみながら運動をすることで『強いからだ』が、いつの間にかできていくものだと思います。

『強いからだをつくろう』という目標ですが、『強いからだ』は取扱説明書を見て作るものではありません。生活の一部に運動があり、くせ付けされていて、気が付けば風邪をひかず、けがをしていない『強いからだ』になっているといいですね。

もちろん、「汗をかいたら、タオルでしっかり拭く」「外から戻ったら手洗いうがいをきちんとする」こともとても大切です。

文教っ子みんなで、ウイルスに負けず、怪我をせず、元気に冬に向かっていけるよう、私も一緒に頑張ります。

車での送迎時の停車位置につきましてのお願い

毎日、車での送迎時の停車位置につきましては、ご協力いただきありがとうございます。重ねてのお願いになりますが、丁字路近くや玄関の前は、出入りされる方もいらっしやいます。朝の時間は停車も避けていただきますようお願い申し上げます。

